

# Volunteer Information 日野

ボランティア  
インフォメーション

2025  
12月

## 『もったいない』を『ありがとう』にする取組み



## 食品の寄付にご協力ください！

お預かり場所はこちら

福祉支援センター  
たまだいら



所在地：日野市多摩平2-8-9  
福祉支援センターたまだいら  
受付時間：月～金、9：00-17:00  
電話番号：042-582-2318

石田環境プラザ

所在地：東京都日野市石田1丁目13-4  
受付時間：月曜以外の9：00-21:00  
電話番号：042-584-3317

- 喜ばれる食品
- ・お米・乾麺など
  - ・缶詰
  - ・インスタント食品
  - ・レトルト食品
  - ・お菓子
  - ・飲料水



- 受け取れない食品
- ・生鮮食品
  - ・冷凍食品
  - ・アルコール
  - ・手作り食品
  - ・開封されたもの
  - ・賞味期限切れのもの





# 今月注目のボランティア

## こんなボランティア活動はいかがですか？

人前で披露できる特技がなくても、  
誰かの力になることができます。  
あなたの持っている『力』を活かして  
活動してみませんか？

### ●スマホを教えるボランティア

活動先:市内各所

内容: 基本的な使い方を教えたり、質問に答える

### ●PC操作を教えるボランティア

活動先: 個人宅や地区センターなど

内容: 簡単な操作方法のレクチャーや  
困っていることの相談にのり原因を探る

### ●地域イベント・お祭り等のお手伝い

活動先: 市内各所

内容: イベント運営や出店のサポートなど

詳細はボランティアセンターまでお問合せください！



(問合せ先) 日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

## ちょこっとボランティア

内 容: 食品の仕分け・箱詰め作業  
パソコン事務・封入作業  
ホスピタルアートづくり

活動先: ①中央福祉センター (箱詰め作業)  
②福祉支援センターたまだいら  
(その他のボランティア)

日にち: ①要相談 (お問い合わせください！)  
②月木金 PM13:30~15:00の間

## 子ども食堂のお手伝い

内 容: 市内にある子ども食堂のお  
手伝いに関心のある方募集です。活  
動先はお住まいに近い所などを紹  
介します。



## 100回同じこと聞いても怒られない スマホ講座

### 12月15日(月) (スマホ体験会&相談会)

時間: 10:30~12:00

会場: 中央福祉センター (日野本町7-5-23)

### 12月17日(水) (個別相談会)

時間: 13:30~15:00

会場: 平山交流センター (平山5-18-2)

### 12月22日(月) (個別相談会)

時間: 13:30~15:00

会場: 福祉支援センター (高幡1011)

### 12月25日(木) (個別相談会)

時間: 13:30~15:00

場所: 多摩平交流センター (多摩平2-9-9)

**無料・完全予約制**

※個人情報や料金に関わる相談は対応できない場合あり

【申込先】日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

## 登録をお願いします！

### 日野市ボランティアセンター 公式SNSアカウント



公式LINE



公式  
FACEBOOK



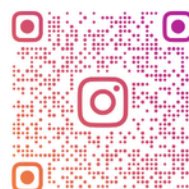
X公式



instagramはじめました



ボランティア情報・イベント情報  
たくさん発信していきますので、  
ぜひフォローをお願いします！



HINO\_VC



# 日野市ボランティアセンターに

## 新任職員が入りました！



### 自己紹介

これまで「ドレミの部屋」「スマホ  
お助け隊」窓口相談員として活動さ  
せていただき、地域の皆さんと関わ  
る中で、私にも何かお役に立てるこ  
とはないか?!という思いが強くなり  
、このたびご縁がありボランティ  
アセンターで働かせていただくこと  
になりました。

まだ不慣れな点も多く、至らないと  
ころもあるかと思いますが、ひとつ  
ひとつ学びながら精一杯頑張ってい  
きます。猫好きな私です。どうぞよ  
ろしくお願いいたします♥



小 侯  
おまた

由 佳 子  
ゆかこ



### 自己紹介

日野市で生まれ育ったひのっこで  
す。現在は小学生の娘と保育園児の  
息子の子育てに奮闘中です。子育て  
中なのでなかなか一人の時間がとれ  
ませんが、カフェに行きコーヒーを  
飲みながらリラックスタイムを取る  
のが至福の時間です。コーヒーのお  
供はチーズケーキが一番好きです。  
人の役に立つことやイベント・お祭  
りが好きなので、ご縁があつてボラ  
センの仲間になれたことを嬉しく思  
っています。これからよろしくお願  
いします！



宮 田  
みやた

彩 乃  
あやの



### ボランティアインフォメーション 配布ボランティアの募集！

内 容：ボランティアインフォメーションを  
配布するボランティア

活動先：ご自宅の近く～届けられる範囲  
(応相談)

！急募！旭が丘1～3丁目、三沢3～5丁目

日にち：毎月月末～月初

条 件：上記の時期に

インフォメーションを取りに来れる方



活動することで地域の再発見になるかも!?

問合せ先

日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

## 東京多摩いのちの電話

### ボランティア相談員 を募集します

募集期間：2025/11/1(土)～2026/2/27(金)

研修期間：1年2か月間(前期・後期)  
2026年5月～2027年7月

研修費：助成制度を利用した場合  
前期21,000円 / 後期20,000円

定員：25名 (2026年4月時点で23歳～65歳の方)

研修は月2～3回、原則土曜日に行います。

事務局電話番号 042-328-4441  
(平日10:00～15:00)

Mail: ohbo@tamainochi.com

詳しくはこちら





# まちづくり人 コラムリレー

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。  
あなたもきっと「まちづくり人」！



多摩平の森自治会 会長  
笹原 武志 さん

## この街と生きる 多摩平の森に込めた思い

私は山形県の尾花沢で生まれ

ました。冬になれば2メートル近く雪が積もるような土地で、里芋や果物がよく育ちます。秋には河川沿いで、町じゅうの人が集まって芋煮会を開くのが年中行事でした。大きな鍋を囲んで笑い合うあの時間は、今でも温かい記憶として残っています。また、山形といえば花笠音頭。

地域の祭りでは当然のようにみんなが踊り、子どもも大人も一緒に楽しく文化がありました。そんな自然と人の営みの両方が、私の原風景です。

大学進学を機に上京し、その後さまざまな縁がつながって多摩平団地に暮らすようになりました。自治会の役員が回ってきた頃、ちょうど建て替えの話が動き始めていました。そんな中、自治会役員の方が突然亡くなられ、私は急きょ自治会長の重責を任されることになったのです。

建て替えは町の未来を大きく左右する大きな節目で、正直な

ところ当初は不安もありました。それでも、「住む人の声をどう形にするか」を大切にしながら、関係者の方々と丁寧に話し合いを重ね、一歩ずつ進めてきました。

3者勉強会が立ち上がり、日野市・UR・自治会(住民)が一体となって議論を重ねた日々を思い出します。道路の通し方、緑地の残し方、駅までの動線…その一つひとつの判断の向こうには、いつもそこで暮らす人の姿がありました。

たとえば「この通りは残そう」と決めたのも、単なる昔への懐かしさではなく、街が長い時間をかけて育んできた「記憶と息づかい」を守るためでした。団地の中を歩いてイオンに行けること、森を抜けるように、日常の導線に自然が寄り添っていることこそ、この街が持つ豊かさであり、どうしても大切にしたいかった価値なのです。

時に意見がぶつかり、思うように進まないこともありましたが、でも、どんなときも感情的にならず、互いの言葉に

耳を傾けることを心がけてきました。まちづくりは「どうすればここに暮らす人の幸せが続いていくか」を探すプロセスだと思うからです。

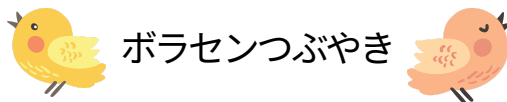
街づくりはまだ続いています。多摩平の森を歩くと、多くの人が「ここはほっとする場所ですね」と口にしてくれます。紅葉の時期はとりわけ美しく、遠くへ行かずとも心が和らぐ。夜のライトアップに照らされた並木や大木を眺めていると、この街が重ねてきた時間を静かに感じ取ることが出来ます。

私にとってこの場所は、単なる「住まい」ではありません。人が出会い、助け合い、育っていく「暮らしの舞台」です。大地震や火事への備え、新しい世代がこの街をどう受け継ぐかなど、考えるべきことはまだまだあります。それでも、ここに生きる人たちの思いが重なり合えば、この街はこれからも息づき続けると信じています。

多摩平の森は、私の歩んできた時間と重なっています。この街とともに歩み続け、「守り育てる森」を残していきたいと考えています。



子どもが集う花壇を眺める様子



## ボラセンつぶやき

寒くなり、こたつの季節になりました。こたつに一度入ると出れなくなっちゃうのは仕方のないことだと、自分を甘やかして丸くなっています。インフルエンザが流行ってます。こたつにみかん🍊は必須です。(花野美保)

肌寒くなりましたね。年の瀬も近づき世の中も少しづつ忙しさを感じる時期。一念発起して断捨離を実行しています。大切に思えるものだけを残し、「足るを知る」で身の回りのことをできたらいいと思います。(高野紗綾)

つい最近まで暑い日が続いていた気がしていましたが…。今年は新しいメンバーとの出会いや事務所の移転など色々なことがありました。2025年も残りわずかですが、最後まで気を抜かず、しっかり締めて来年迎えるぞー！(橋谷優希)

事務所を移転して、早くも二か月が経ちました。以前の事務所では、地域の皆さんに大切にいただき、温かい場となっていました。新しい場所でも、愛していただけるボランティアセンターをつくっていきます。(宮崎雅也)

先日昭和記念公園に行ってきました！いちょうがとても綺麗で秋の訪れを感じました！  
最近冷え込んでいるのでみなさんも体調に気をつけてくださいね～(千須和仁)